

東京急行電鉄50年史



国宝 源氏物語絵巻 夕霧（平安時代）

源氏物語絵巻は、もと卷子本であったが、現在は額装。鈴虫、夕霧、御法の3帖19面よりなっている。人物の表情は引目鉤鼻、建物は吹抜屋台など、大和絵の特徴をあますところなく伝えた絵画史上の傑作。

鹿下絵光悦歌書断簡（江戸時代）

金銀泥で鹿を下絵した上に、寛永三筆の1人である本阿弥光悦が新古今集より秋の歌を選んで書きつらねたもの。下絵は宗達風なもので、琳派のすがすがしい造形精神をよく示している。

重美 貼銀鍍金双鳳狻猊八稜鏡（唐時代）

1924年に中国の河南省洛陽郊外の古墓から出土したものと伝えられている。白銅製の八稜鏡で、その鏡背に文様を槌出した銀板を貼り、要所に鍍金を加えた宝飾背鏡で、盛唐の優品である。

飛躍する東急グループ



東京急行電鉄本社

東急グループは、当社創業以来、交通業を中心に事業の多角化を図って発展してきたが、戦後、とくに昭和40年代にはいつてからは、各事業とも、主業である交通事業に迫り、開発事業、流通事業などのように、交通事業を凌ぐ成長ぶりを示している部門もある。

現在、東急グループを構成しているのは、交通事業、開発事業、観光サービス事業、流通事業の4事業部門、合計65社7法人で、それぞれが有機的に結びつきながら、事業の広域化、質的向上につとめている。

これらの東急グループを紹介するのに、ここでは、上記事業部門の分類にとらわれず、地域開発部門を基盤とし、その他の事業部門もそれに密着して展開されるというように位置づけている。

昭和47年9月2日創立50周年を迎う



9月1日、東横劇場における記念式典で、喜びを分かち合う社長五島昇と役員、社員一同

9月4日、銀座東急ホテルでの披露パーティーで多くの来賓を迎える役員

特製の氷柱も設けられて賑わう披露パーティー会場

五島慶太との因縁を語る首相・田中角栄

友人としての五島慶太を披歴する石坂泰三

当社創業時の思い出を話す渋沢秀雄



新しいあしたをつくる

東急グループは、50年前から培ってきた新都市づくりや現在の多摩田園都市の開発の経験をもとに、数多くの開発手法を生み出し、総合的なデベロッパーとして各地で地域開発を進めている。そのおもな地域は、首都圏を中心に、北海道、中京、近畿、北陸、九州それにハワイなどで、単に、宅地、住宅づくりにとどまることなく、コミュニティづくりも併せて進めている。



田園都市線，国道
246号線を軸に開
発の進む多摩田園
都市・青葉台地区

モニュメント「掌
の家族」のある，
藤が丘駅前広場

モニュメント「宇
宙」のある，たま
プラーザ駅前広場





東急不動産が開発
するつくし野地区

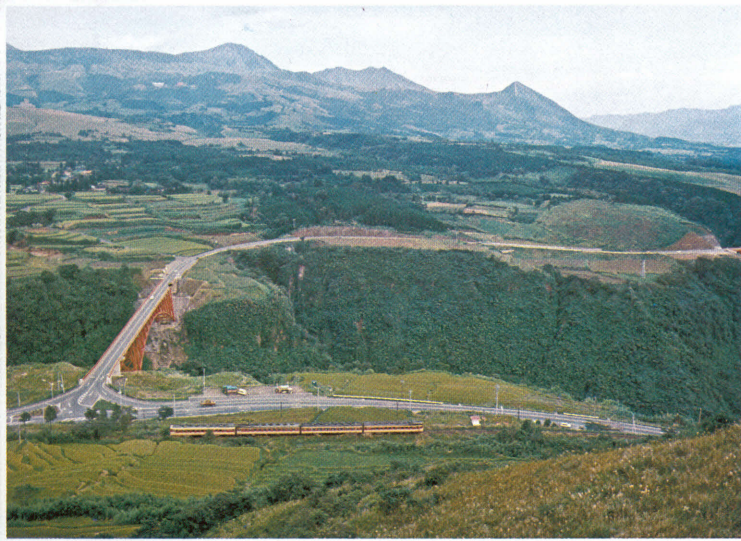
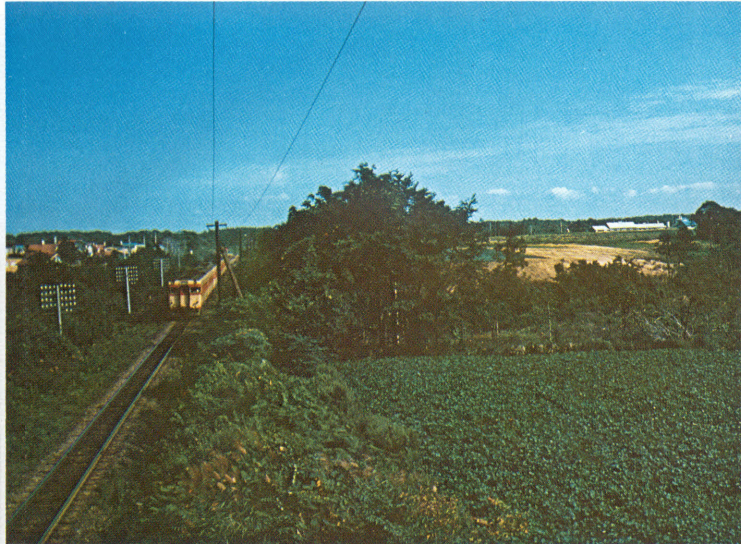
発展の著しい
たまプラーザ地区

個性のある 個人住宅群	青葉台駅前 広場	すずかけ台 駅前広場	たまプラーザ 駅周辺	駅前の市が尾 プラーザビル
	区分された 歩道と車道	つくし野スポ ーツクラブ	クリニック センター	





		開発予定の札幌 郊外上野幌地区	定山溪鉄道の西岡 ニュータウン
東急不動産の大阪・ 萩原台ニュータウン		東急不動産が開 発を計画中の阿 蘇・長陽村地区	東急不動産によ る北九州・福岡 ニュータウン
東急土地開発 の兵庫加古川 ニュータウン	共同開発に よる知多半 島西谷地区	開発予定の天 草・大矢野島	東急土地開発の 大分・湯布高原



都市・地方交通の にない手

当社をはじめ、地方都市の交通を受けもつ各社は、それぞれに地域開発に貢献している。東京都の西南部および神奈川県を受けもつ当社は、毎日、鉄軌道が170万人、バスが70万人の乗客を輸送しており、さらに輸送力を増強するとともに、輸送設備の近代化安全性の向上などにもつとめている。地方都市におけるバス業各社においては、大半が過疎化の影響を受けているが、地域社会への貢献という使命を全うするため、日夜努力を続けている。



相対式から島式2ホームに改良された菊名駅

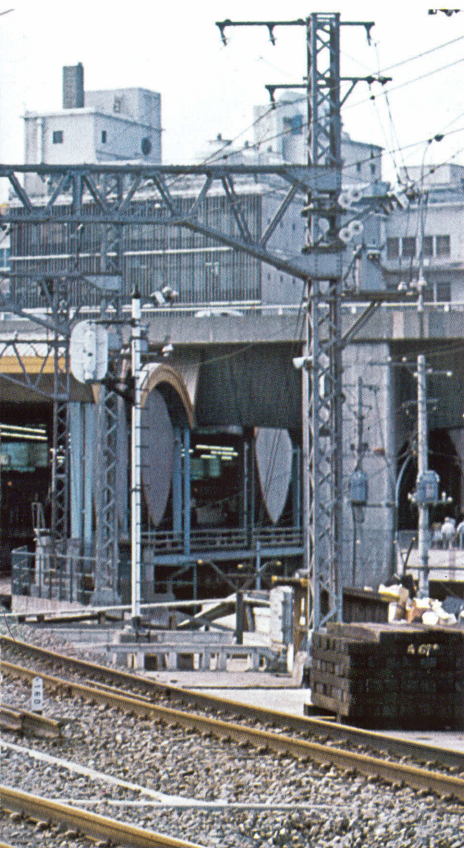
朝間混雑時の東横線自由が丘駅上りホーム

自動改札化モデル駅・都立大学駅

東横線の表玄関・渋谷駅。昭和39年4月に現在の姿に改良された

田園都市線を走るオールステンレスカー7500形

東横線・日比谷線が並行する中目黒駅付近





高架化された中目黒～都立大学
間。祐天寺駅付近を走る8000形

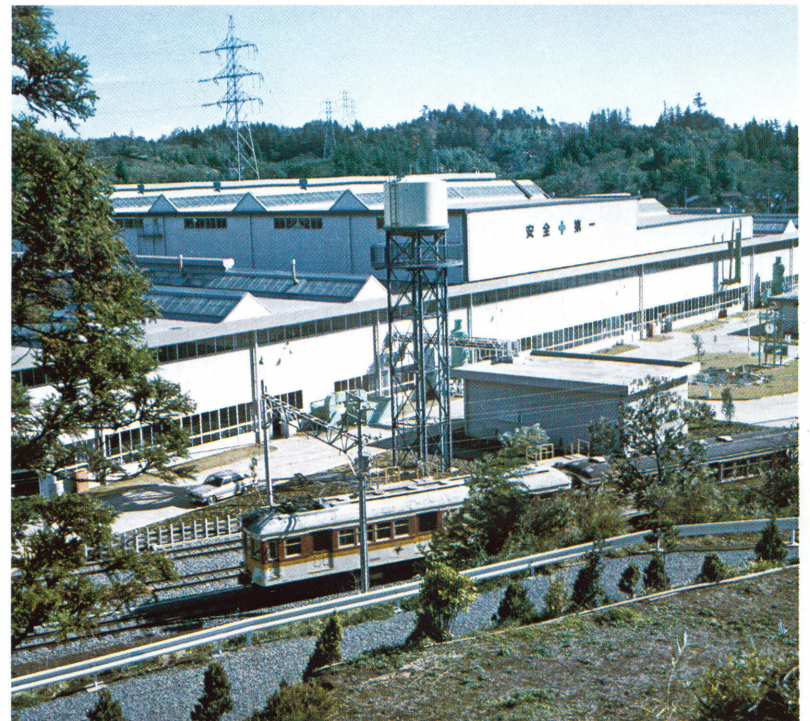
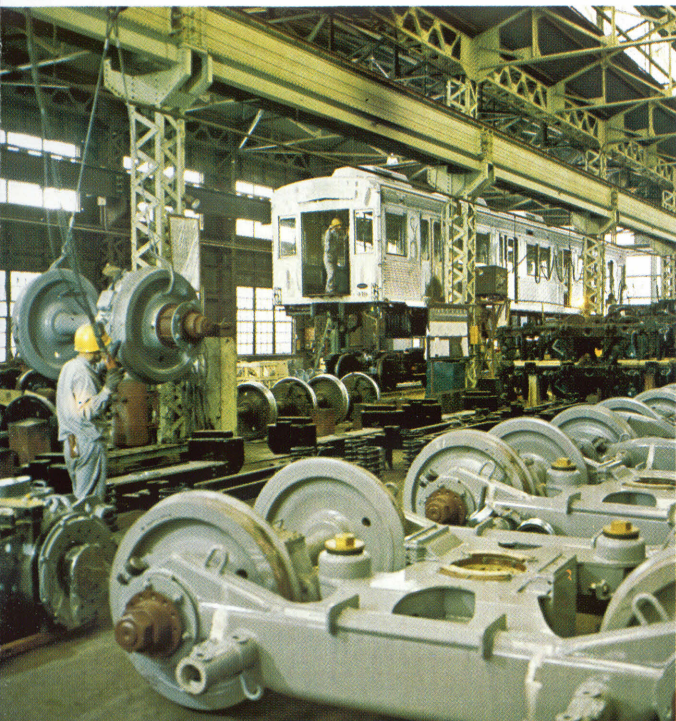
不断の車両整備につ
とめる元住吉車庫

駅ビル建設に伴い高
架駅となった蒲田駅

立体交差工事によ
り地下駅とな
った洗足駅

車両の新造を受
けもつ東急
車輛製造

当社全線用に
新設された長
津田車両工場





		上田駅前の上田交通バス	高崎駅前の群馬バス
	朝の渋谷駅西口バスターミナルと高速道路を走る通勤バス	東急純バスの東海営業所	函館駅前の函館バス
機能的に改築された目黒営業所	玉川通りの専用レーンを走る渋谷行バス	最北端の稚内市街と宗谷バス	知床半島の斜里バス



ゆたかな都市生活 をきずく

地域開発に付随して、流通・レジャー・文化部門の拡充が展開される。小売部門の中心は東急百貨店と東光ストアで、それぞれ、消費者の立場になって豊かなコミュニティーづくりに努めている。物流部門においては、トラック輸送を中心に陸上・海上の輸送会社があり、物流のシステム化を図っている。レジャー・文化各施設もコミュニティーづくりに欠かせぬ要素である。そして、これら東急グループが活躍する諸都市を結んで東亜国内航空が活躍している。



東急グループの主要会社が集う渋谷ターミナル付近

東急百貨店東横店
東急百貨店本店
東急百貨店日本橋店





金融機関も同居する
ショッピングビル、
東急プラザ

ながの東急百貨店

中目黒駅前の
東光ストア本社

プラネタリウム、映
画館などのレジャー
ビル東急文化会館

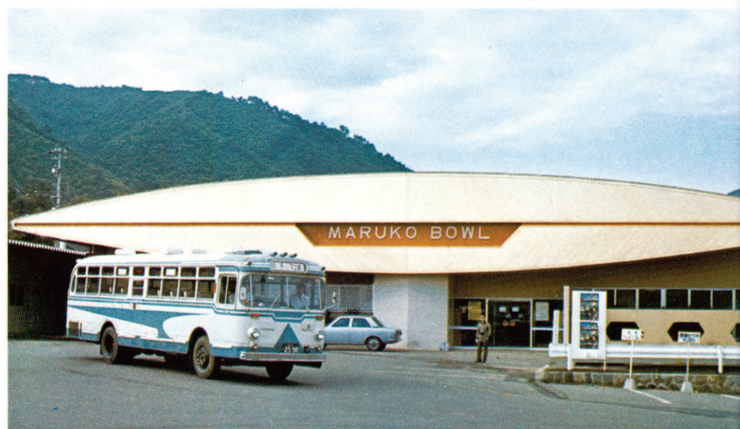
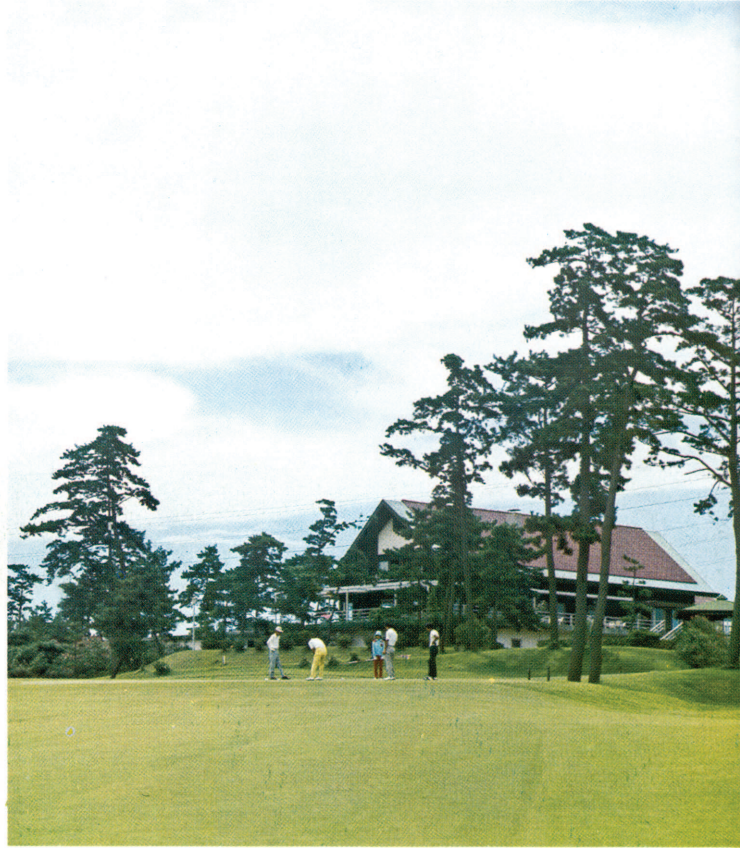
竹の塚東光ストア

金町東光ストア

鎌倉東光ショッピ
ングセンター

水戸東光ショッ
ピングセンター





沼津牛臥の
オートキャ
ンプサイト

わが国有数のス
リーハンドレッ
ド・クラブ

レジャービ
ル・新宿東
急文化会館

函館の東急ボウ
ルはこだて

上田交通系のま
るこボウル

五島育英会の中心校、
武蔵工業大学

東横学園
高等学校

亜細亜大学
五島美術館





東亜国内航空の主カジェ
ット機、ボーイング727

旅行のすべてを扱う
東急観光渋谷営業所

機器点検に慎重な
パイロット

羽田空港内の搭乗
受付カウンター

責任を果たし
た搭乗員たち

離陸するYS 11と待
機中のボーイング機





石油輸送も手がける
網走交通

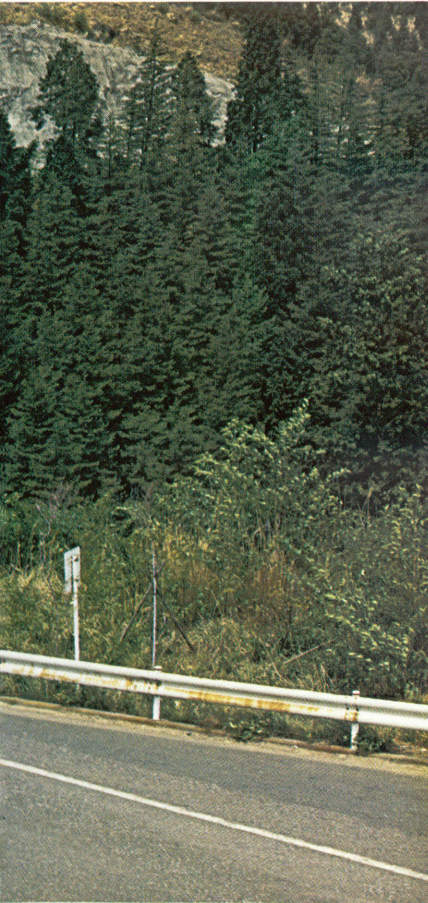
近代的な装いの
東急新羽S・S

観光有料道路、箱根ターンバイク

輸送の近代化を
進める東京通運

運送業・倉庫業
の浅上航運倉庫

旭海運のタンカー播磨丸
(11万7,000t)



自然をひらき都市に 密着する

レジャー部門においては、海に山に、健康的な観光地づくりを進め、レジャーの大衆化と取り組んでいる。

観光交通部門においては、各種の大型観光バスを北海道、関東、上信越、東海地方を主に、全国各地に走らせている。ホテル部門は、都市部の商業ホテル、観光地のリゾートホテルともどもホテルチェーンを形成して、国内はもとより海外へも積極的に進出している。



域ヶ崎海岸付近。山を縫い
海にそって走る伊豆急行

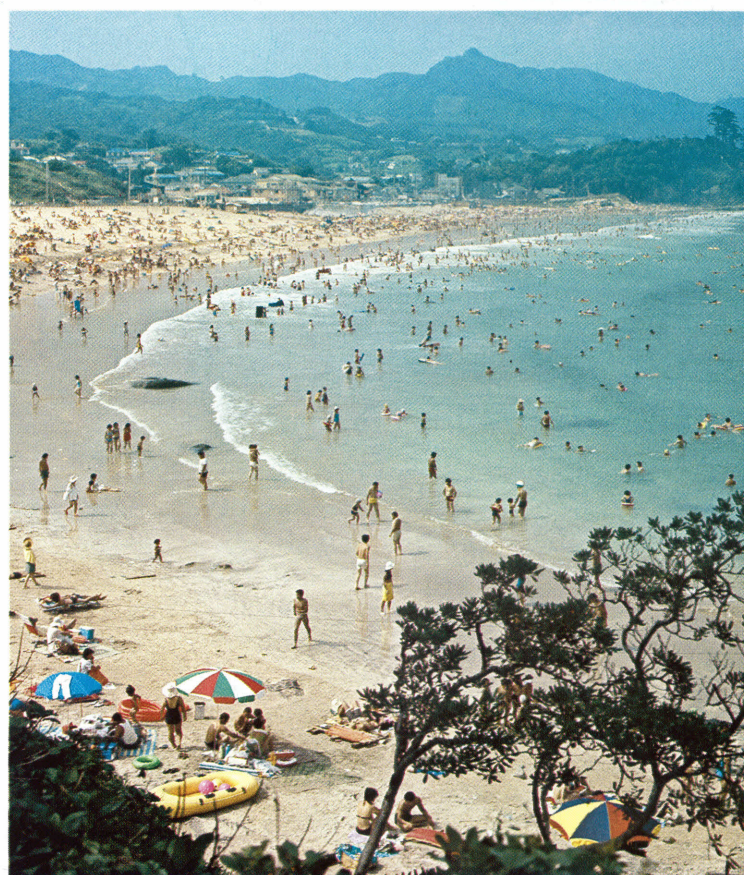
伊豆急行が分譲し
た伊豆高原別荘地

天城高原に立つ
天城東急ホテル

西伊豆堂ヶ島のレ
ステルと遊覧船

鍋田湾を見下す
下田東急ホテル

南伊豆・弓ヶ
浜海水浴場





アルプスムードの
白馬東急ホテル

榎池スキー場、うしろ
は八方尾根と白馬連山

南国ムードの今井
浜東急ホテル

日本ラインに沿って走る
東急鯨バス

夏の
八方尾根

草津東急
ホテル

天草パールラ
インホテル

中山峠を走る定
山溪鉄道バス





東急ホテルチェーンの
中心ホテルとして赤坂
に立つ赤坂東急ホテル

草分け格の銀座東急ホテル
羽田空港前の羽田東急ホテル
駅に隣接する横浜東急ホテル
福岡市の博多東急ホテル



新装なった
那覇東急ホテル
太平洋に臨む
奄美東急ホテル

韓国・ソウルに
進出したソウル
東急ホテル

常夏の島にふさわしい装
いのグアム東急ホテル

